

『命を救いたい』 救急隊の想いです

これは、本当にあった救急車の要請内容です。

例 1

病院に電話し、診察まで2時間待つと言われた。予定があり早く診てもらいたくて、救急車を要請した。

例 2

夜間に病院を受診後、公共交通機関は終了しておりタクシー代を持ち合わせていなかったため、帰宅するために救急車を要請した。

例 3

セカンドオピニオンを求め、どこか専門の医師がいる良い病院へ連れて行ってほしい。

これらは緊急搬送の対象ではありません。

本当に救急車が必要な時は、迷わずに119番してください。

ですが、不要な利用が増えると、近くから駆け付けられる救急車がなくなってしまいます。

本当に必要な人が利用できるよう、救急車を呼ぶかどうか迷った場合は、右面の各サービスをご利用ください。

消防署からのお知らせ

暖かい日が増えてきました。真夏ではなくても、脱水症状を起こすことがあります。こまめな水分補給を心掛けましょう。

お問合せ

光が丘消防署 救急係

電話 03-5997-0119

FAX 03-5998-2402

困ったときのお助けメモ

体調が悪い時のご相談は

【東京消防庁救急相談センター】

電話でも！ネットでも！迷ったら… ☎ #7119

こんな相談に応じています

#7119

検索

・緊急性の判断 ・受診の必要性 ・医療機関案内

医療機関を探すなら

【東京消防庁ホームページ救急病院案内】

東京消防庁 救急

検索



【東京都医療機関案内サービス『ひまわり』】

診療所やクリニックを含む医療機関情報を24時間ご案内

☎ 03-5272-0303

東京都 ひまわり

検索



医療機関への交通手段なら

【東京民間救急コールセンター】

☎ 0570-039-099

平日午前9時～午後5時（オペレーターによる案内）
平日午後5時以降及び、土、日、祝日は、音声案内